

かすかべのうりんナビ

農業用取水堰の耐震対策!

【目次】

1P

- ・農地防災事業（施設耐震）古利根堰地区事業着手！
～農業用取水堰の耐震対策～
- ・埼玉型ほ場整備事業 蓮田市閏戸地区整備完了！
～農地を大きな区画にリニューアル～

写真 農地防災事業（施設耐震）
古利根堰地区

2P

- ・農薬の適正な保管について
～S-GAPの自己チェックを実施してみませんか～
- ・埼玉産をPR！
埼玉県ふるさと認証食品について

3P

- ・スイート農業の取組
～松伏町の新たな特産品づくり～
- ・令和3年度 埼玉県農業大学校学生募集！



埼玉県マスコット
「コバトン」、
「さいたまっち」

発行 埼玉県春日部農林振興センター

〒344-0038 春日部市大沼1-76

電話：048-737-2134 FAX：048-734-1344

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0908/index.html>





農地防災事業(施設耐震) 古利根堰地区 事業着手! ～農業用取水堰の耐震対策～



■ 古利根堰について

古利根堰は、一級河川大落古利根川の越谷市大字大吉地先と松伏町大字松伏地先に位置する頭首工(農業用水の取水堰)で、管理者は葛西用水路土地改良区です。

古利根堰は春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町の6市1町、1,761.4haの水田に農業用水を供給しています。

堰によって河川をせき止め、4月上旬～9月中旬まで農業用水を取水しています。雨の多い時期と重なりますが、大雨時には堰ゲートを開門し、市街地への洪水を防ぐなど、葛西用水路土地改良区によって適切に管理されています。

■ 堰の耐震対策

現在の古利根堰は昭和60年度に改修されましたが、現在の耐震基準に適合させるため、耐震対策を進めています。



◀ 上流側
堰上げ状況



◀ 下流側
堰上げ状況

【お問合せ】 県営事業担当 ☎048-737-2112



埼玉型ほ場整備事業 蓮田市閩戸地区 整備完了! ～農地を大きな区画にリニューアル～



■ 埼玉型ほ場整備事業について

「埼玉型ほ場整備事業」とは、10a区画の水田地域を対象として、

- ①畦畔撤去による区画拡大
- ②農家の皆様の土地の寄付による農道拡幅
- ③用排水路の護岸 等

の農業生産の基盤整備を行う事業です。

閩戸地区では、平成29年度から事業が始まり、令和2年5月に完了しました。

■ 現地の皆様からの声

大きな区画になった水田には、水稻が作付けられ、地区一面が緑の絨毯(じゅうたん)となっています。

耕作者の皆様からは、「区画拡大により作業効率が向上した。」「用水がきちんと届くようになった。」など、事業効果を実感する声が数多く寄せられています。



Before



After

【お問合せ】 県営事業担当 ☎048-737-2112



農薬の適正な保管について ～S-GAPの自己チェックを実施してみませんか～



☑ 農薬専用の保管場所をつくり、必ず鍵を掛けましょう！

- ☐保管場所は、食品と区別して、直射日光の当たらない、冷涼で、乾燥したところに設置する。
- ☐毒物・劇物の農薬は専用の保管庫に入れ、「医薬用外毒物」、「医薬用外劇物」の表示をする。
- ☐保管場所には、耐震性、難燃性を考慮する。
- ☐保管時に特別な注意が必要な農薬は、ラベルに表示されている保管管理方法に従って、分けて保管する。
- ☐除草剤は、他の殺菌剤や殺虫剤とは分けて保管する。(誤使用防止のため)
- ☐液状の農薬は、容器の下に容量以上のバットを敷き、流出を防ぐ。
- ☐農薬がこぼれた時のために、砂や清掃道具を備えておく。
- ☐農薬を他の容器に移し替えない。(誤飲防止のため)

☑ 在庫台帳を備え、入庫と出庫の記録をつけましょう！

- ☐有効年月もチェック。期限切れ製品の使用を避け、廃棄処理の無駄をなくす。
- ☐盗難防止の処置をし、盗難にあった場合、警察等に届出する。
(緑の安全推進協会他「農薬はきちんと保管して正しく使いましょう！」他より)



▲S-GAP現場確認の様子

農薬をきちんと保管できているでしょうか。ご自身だけでは、できているか分からないこともあります。県では信頼性の高い持続可能な農業経営に役立つS-GAPを推進しています。普及指導員など県職員による農薬の適正管理などのチェックを受けることができます。

まずはS-GAPの自己チェックを実施してみることで、農場の良い点や改善点が明らかになり、農業経営を見直すきっかけとなりますので、気軽にお問い合わせください。

【お問合せ】 地域支援担当 ☎048-737-2134



埼玉産をPR! 埼玉県ふるさと認証食品について



■ふるさと認証食品とは

主原料が全て埼玉県産で、食品添加物を極力使用しないなど、県の品質基準を満たしていることを県が認証した加工食品です。

ふるさと認証食品のうち、特別農産物などの厳選された県産農産物を主原料とした加工食品を「プレミアム」として認証しています。

ふるさと認証食品に認証されると、専用の認証マークの使用が可能となります。他商品との差別化だけでなく、埼玉県産農産物を使用したPRにも活用できます。

現在、当センター管内ではキウイジャムや梨ジュースなど、123商品(プレミアム認証食品は25商品)を認証しています。(令和2年3月末時点)。



▲認証マーク



▲プレミアム認証マーク

■申請方法について

申請は随時受け付けています(みその申請については11月20日から12月20日の間)。
申請希望の方は下記担当宛てに御相談ください。

当センターでは令和元年度、新規に6商品を認証しました。
埼玉県産にこだわった加工品がありましたら、ぜひ御検討ください。



▲令和元年度 新規認証商品
渡邊梨園 梨ジュース

【お問合せ】 地域支援担当 ☎048-737-2134



スイーツ農業の取組～松伏町の新たな特産品づくり～



■ スイーツ農業について

当センターでは昨年度から松伏町の新たな特産品として、とうもろこし、小玉すいか、さつまいもの3品目の生産拡大を支援しています。いずれも甘い農産物であることから「スイーツ農業」として推進しています。

■ とうもろこしの獣害対策支援

松伏町では数年前からとうもろこしの導入に挑戦してきましたが、タヌキやハクビシン等の中型動物による被害が相次ぎました。収穫皆無となるほ場もあり、栽培を断念した生産者もいました。

当センターでは昨年度、電気柵による獣害対策技術の現地実証を行い、その有効性を確認し、本年度は4戸の生産者が電気柵を導入しました。

■ 直売所で連日、とうもろこしの即売会を実施！

松伏ふれあい直売所では、7月4日から14日までの期間、朝どり、新鮮なとうもろこしを連日、即売しました。開店前からお客さんが並び、大盛況の即売会となりました。



▲生産者自ら販売し、松伏産とうもろこしの美味しさをPR



▲「ドルチェドリーム」や「雪の妖精」など、様々な品種のとうもろこしを販売



◀生産者に電気柵の設置方法を指導している様子

【お問合せ】 技術普及担当 ☎048-737-6311



令和3年度 埼玉県農業大学校学生募集!



■ 埼玉県農業大学校とは

埼玉県農業大学校は、農業および農業関連産業への就職を目指す人のための専修学校です。近年では非農家出身の学生も増えており、農業法人への雇用就職等進路に応じたコース別学習（自営就農、就職就農、農業関連産業）を導入しています。

■ 農業大学校に興味のある方は

日曜オープン見学会（9/6、10/4、11/8、12/20、2/7、午前は見学会、午後は個別相談会）を開催予定です。実際に大学校の施設やほ場を見たり、学生生活の様子や卒業後の進路状況について聞いたりすることができますので、興味のある方は、ぜひご参加ください。

■ 令和3年度学生募集

*募集要項は、農業大学校HPまたは農林振興センターで入手できます。
*詳しくは、募集要項をご確認ください。

【入試日程】	出願期間	入学試験	合格発表
推薦入試	R2.10.1 (木) ~10.13 (火)	R2.10.29 (木)	R2.11.10 (火)
一般入試 (前期)	R2.11.2 (月) ~11.13 (金)	R2.11.27 (金)	R2.12.9 (水)
一般入試 (後期)	R3.1.4 (月) ~1.13 (水)	R3.1.28 (木)	R3.2.4 (木)

【お問合せ】 新規就農・法人化担当 ☎048-737-6311